

西小学校日記

3月11日(木)



10日、地域ボランティアとして、児童や学校のためにご尽力いただいている方々に感謝の気持ちを伝える会を行いました。

今までにも紹介させていただいてきましたが、ボランティアの方々には、朝の健康チェック、絵本の読み聞かせ、学校の環境整備など、朝早くや休日などの大切な時間とお力を児童や学校のためにご提供いただいています。大変有難く、感謝の気持ちでいっぱいです。

今回、児童会が中心となり、全校の児童が役割分担をして、案内状、感謝状、感謝の手紙などを作成し、ボランティアの皆さんにお渡しいたしました。

ボランティアの代表の方からは、健康チェックを行いながら見る児童の姿で、上級生が下級生を見守りながら安全に注意しながら登校してくる姿が素晴らしいというお話をいただきました。

学校・家庭・地域の繋がりを大切、今後も教育活動を進めていきたいと考えています。



9日の朝、校長室で教育委員会表彰、あいさつ標語表彰、ボランティア活動表彰を、教育委員会や青少年育成市民会議に代わり行いました。

本来であれば、「表彰式」や「市民の集い」という催しの中で表彰されるものです。感染症拡大防止のため会が中止となりましたので、学校へ代理表彰するよう依頼が参り、実施いたしました。

あいさつ標語は、小学校低学年・高学年の両部門で、最優秀賞を受賞しました。ボランティア表彰は、姉妹での表彰となりました。



1年生が植えたチューリップが芽を出し、だいぶ大きくなってきました。春になるといろいろな植物が花を咲かせますが、チューリップは花が大きく、色が鮮やかなので、より目を引きまます。赤い蕾を膨らませているものを見つけました。